

No.	補助・単独	担当課	事業名	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	総事業費 (計画) 単位:円	臨時交付金 充当額 (計画) 単位:円	事業始期～ 終期	成果目標	事業実績 (数値)	総事業費 (実績) 単位:円	臨時交付金 充当額 (実績) 単位:円	成果目標の 実績	事業の評価・効果検証
1	単	地域振興課 商工観光係	夕張市プレミアム チケット販売事業 補助金	①新型コロナウイルスの影響で低迷した市内での消費喚起及び地域経済の活性化のため実施する事業 (コロナ禍における物価高等対策) ②③プレミアムチケット45,780千円、事務費9,720千円、計55,500千円 (定額補助) プレミアム額 10千円×6,540人×0.7=45,780千円 事務費 (人件費 (任期の定めの無い常勤職員の給料分を除く)、印刷製本費、会場借料、販売・換金手数料等) ④夕張商工会議所 【No.1とNo.42は同事業 R3通常分とR3原油価格・物価高等対策分の予算を充当するため2行に分ける】	③-1-5. 生活・暮らしへの支援	50,000,000	50,000,000	R4.6.17～ R5.3.15	プレミアム分 (計画額45,780千円)を補助することで、購入するチケットを含めた市内のさらなる消費喚起を行うことを目標とする。	発行総額:236,475,000円 販売総額:152,530,000円 (プレミアム率:5.0%) 購入特典:プレミアムチケット1セット購入につき、市内飲食店等で利用可能なクーポン (総額7,680,000円)の配布	50,000,000	48,786,012	目標どおり、プレミアム分 (計画額45,780千円)を補助することで、購入するチケットを含めた市内のさらなる消費喚起を行うことができた。	コロナ禍における物価高騰等により懸念される消費低迷を防ぐため、市内での消費喚起及び地域経済の活性化を図るとともに、市民の生活支援を実施できた。
2	単	地域振興課 商工観光係	道の駅夕張メロード 魅力化対策整備等 事業補助金	①コロナ収束後の需要喚起に向けて、道の駅施設内の限られたスペースを効率化し、市内事業者が多く活用できる環境を構築した魅力化を実施することで来場者の回復と市内経済の向上を図る。 ②③10,000千円 (定額補助) 市内事業者の来店及び出品参加スペースを確保するための什器の更新ほか施設内外の来店・出品スペース等の環境整備費。什器 1,500千円×4個=6,000千円 環境整備等 2,000千円×2箇所=4,000千円 ④道の駅夕張メロード運営協議会	③-1-4. 事業者への支援	10,000,000	10,000,000	R4.7.19～ R5.3.15	魅力化整備により、コロナの影響で2割減となった来場者数を回復させることを目標とする。 来場者目標:前年比1割増の15万人 新規出店事業者:3事業者	来場者:15万人 新規出店者:4事業者 補助額: 什器類等 6,239,867円 環境整備等 2,993,422円 広告宣伝費等 766,711円	10,000,000	10,000,000	・来場者数15万人 ・新規出店事業者:4事業者	本事業の活用により、「道の駅夕張メロード」において、来場者及び地元事業者が安心して利用できる魅力的な施設整備が実施できたことに加え、地域経済活性化を目的に、地元事業者が出店できる環境が構築された。
3	単	地域振興課 商工観光係	経済対策緊急支援 事業補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の事業活動やイベント活動においては、相次ぐ中止や縮小が続いてきた。今後、新たな活性化に向け、地域経済の活性化を図るもの。 ②③8,000千円 (定額補助) 事業1,500千円×2件=3,000千円 イベント500千円×4件=2,000千円 需要喚起対策1,000千円 支援活動経費2,000千円 ④夕張商工会議所	③-1-4. 事業者への支援	8,000,000	8,000,000	R4.7.19～ R5.3.15	コロナの影響で縮小、中止となった事業活動及びイベント活動を4件以上再開させることを目標とする。	イベント活動:10件 補助額: 事業支援 2,623,229円 イベント支援 2,367,661円 需要喚起対策 952,600円 支援活動経費 2,056,510円	8,000,000	8,000,000	イベント活動:10件	本事業を実施することで、新型コロナウイルス感染症の影響により、相次ぐ中止や縮小を余儀なくされてきた市内事業者における事業活動やイベント活動が再開され、地域での消費喚起及び下支えすることにより地域経済の活性化が図られた。
4	単	地域振興課 商工観光係	市内事業者開発支援等事業補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響による市内経済の早期回復のため、市内事業者において、市内で製造する新たな生産品及び市内特産品を利用した特産品開発、または既存生産品を含む販路開拓に要する経費の一部を補助する。なお、補助にあたっては、一定の審査基準を設定した上で、市の産業振興に資することを基本とする。 ②③1事業者につき最大1,000千円×5事業者=5,000千円 ④市内事業者	③-1-4. 事業者への支援	5,000,000	5,000,000	R4.6.17～ R5.3.30	市内経済の早期回復のため、市内事業者において、特産品開発及び販路開拓を5件以上を目標に実施する。	事業者:11件 補助額:4,947,000円	4,947,000	4,947,000	特産物開発及び販路開拓 事業者数11件	地域経済の活性化と事業の継続を図るため、市内で事業を営む者に対し、新商品開発、既存商品の改良、販路拡大の取組を行う場合の費用の一部に対し補助を実施。 事業者が既存の店舗及び市内外で実施する経済活動の活性化が図られた。
5	単	地域振興課 商工観光係	雇用対策支援補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動の縮小を余儀なくされた事業者が、就労環境整備や人材確保対策など、労働者の雇用を維持するために要した経費の一部を補助。 ②③1事業者につき30万円上限。 300千円×10社=3,000千円 ④市内事業者	③-1-4. 事業者への支援	3,000,000	3,000,000	R4.6.17～ R5.3.30	コロナの影響で縮小した事業活動を回復させ、雇用環境を維持する。10事業者の取組を目標とする。	事業者:8件 補助額:2,636,000円	2,636,000	2,636,000	事業者8件	本事業の活用は8件となり、目標値には届かない結果となったが、事業者からの需要は充足され、雇用維持及び人材確保を図るための事業に活用された。

6	単	地域振興課 商工観光係	【夕張市チャレンジ事業】創業支援事業補助、資格取得支援事業における事業費拡充	①本事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる地域経済の中で、発展性をもって本市の産業振興及び雇用促進並びに定住促進を図ることを目的に、その初期投資等に係る費用を助成する「創業支援事業」及び、就業を目指すことやさらなる専門技術等の取得のため、市が指定する試験受験料や講習受講料等の一部を助成する「資格取得支援事業」について、それぞれの事業費の拡充を行うものである。 ②③創業支援事業…R4当初3,000千円、拡充1,000千円×2件＝2,000千円 計 5,000千円 資格取得支援事業…R4当初1,500千円、拡充100千円×15件＝1,500千円 計3,000千円 (それぞれ当初も臨時交付金に振替) ④創業支援事業…市内事業者、資格取得支援事業…求職活動準備者、就労者、市内事業者	③-I-4. 事業者への支援	8,000,000	8,000,000	R4.4.13～ R5.3.30	創業支援事業（5事業者を目標）及び資格取得支援事業（30件を目標）を実施することで、コロナの影響に左右されない環境を構築する。	創業支援事業：10件 補助額：7,247,000円 資格取得支援事業：15件 補助額：677,000円	7,924,000	7,000,000	創業支援事業10件 資格取得支援事業15件	創業支援事業について、目標値を大きく上回る実績となり、既存事業者の事業展開及び新規創業に対し寄与する結果となった。 資格取得支援事業について、目標値には届かなかったが、本事業への需要に全件対応できたことにより、資格を必要とする業務の支えが実施できた。
7	単	地域振興課 商工観光係	市内観光関連看板等魅力化整備事業	①現存している観光関連看板は、老朽化及び案内看板として形骸化している現状を鑑み、新型コロナウイルス感染症収束後の観光需要回復に向けて、観光案内看板の情報更新及び魅力化を実施し、市内周遊の円滑化を図る。現存しない施設や誘導機能のみの看板については、既存の市内主要観光施設に集約して分かりやすくすることで、観光客の誤誘導を防止する。 ②③観光案内看板の張り替え、塗装及び撤去費…800千円×10件＝8,000千円 ④市観光看板	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	8,000,000	8,000,000	R4.11.18～ R5.3.15	10カ所を目標として、点在する観光関連看板の魅力化整備を実施することで、観光の需要回復に対応し、市内周遊を2割増加させることを目指す。	整備箇所：8カ所、7,813,300円 観光入込客数：11.9万人（R3：11.8万人）	7,813,300	7,813,300	観光看板の魅力化整備8カ所 市内周遊の1割増加	観光関連看板について、老朽化及び案内看板として形骸化している現状を鑑み、現存しない施設や誘導機能のみの看板については、既存の市内主要観光施設の看板に集約し、新型コロナウイルス感染症収束後の観光需要回復に向けて、集客及び市内滞留に繋がる仕掛けとして、市内主要観光施設に設置している観光案内看板の情報更新及び魅力化を実施した。 観光入込客数は昨年度と比較して微増であったが、現在の観光振興策に合わせた更新ができたこと、今後の入込客増加が見込める。
8	単	地域振興課 地域振興係	ふるさと納税返礼品開発促進補助金	①コロナ禍及びアフターコロナにおける経済活性化策として、地元事業者が取り組む魅力あるふるさと納税返礼品の商品開発を推進するため、必要な経費の一部を助成し、産業振興や雇用の確保を図るとともに、ふるさと納税の拡大に繋げる。 ②ふるさと納税返礼品の商品開発に係る原材料費、設備投資等に対する助成金 ③助成対象経費の1/2 ・事業者 上限50万円×4件＝200万 ④ふるさと納税返礼品取扱事業者	③-I-4. 事業者への支援	2,000,000	2,000,000	R4.4.1～ R5.3.31	ふるさと納税の寄附人数を前年より5%増を目指す。 (返礼品の発注が増加し、地域経済が活性化される)	3事業者より申請があり、補助金交付 合計860,000円 ・500,000円 ・23,000円 ・337,000円	860,000	0	ふるさと納税の寄附人数は前年より3%の減少となった。 しかし、寄附額については、前年より3%の増となった。	3事業者で補助金を活用し、計2品が新たにふるさと納税の返礼品となり、コロナ禍においても事業者のふるさと納税返礼品開発の促進に寄与することができた。
9	単	建設課 都市計画係	都市計画情報デジタル化業務	①都市計画情報のデジタル化により、適切な情報管理と行政事務を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止やアフターコロナを見据え、都市計画情報をオンラインで提供することを推進する。 ②委託費 ③(1)現況図データ作成 (2)打合せ 計 11,025,000円 ④全市	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	11,025,000	11,025,000	R4.6.20～ R5.3.28	都市計画情報をオンラインで提供するため、現況図のデジタルデータを100%作成する。	都市計画情報をオンラインで提供するためのデジタルデータの作成等に係る作業を委託した。 ・業務委託料 11,025,000円	11,025,000	11,025,000	現況図等のデジタルデータを100%作成した。	デジタルデータの作成により、情報精度の向上及びオンライン提供が可能になったことで、情報利用者の対面接触機会が減少したとともに、問合せ対応等の迅速化が図られ業務効率が向上した。
10	単	市民課 南支所	拠点複合施設りすた感染症拡大防止対策	①コロナ禍において、施設利用者が新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための必要な備品を購入する。 ②③・アクリルパネル15組×@8,500＝127,500円・ディスプレイ2組×@23,800＝47,600円・マイク飛沫シールド4台×@8,800＝35,200円・マイク飛沫シールド4台×@8,600＝34,400円・A空気洗浄機2台×@226,500＝453,000円・B空気洗浄機1台×@77,800＝77,800円・C空気洗浄機7台×@110,000＝770,000円・空気洗浄機フィルター6個×@7,000＝42,000円・消費税147,750円合計1,625,250円 ④拠点複合施設「りすた」	③-I-3. 感染防止策の徹底	1,626,000	1,626,000	R4.8.1～ R4.10.25	拠点複合施設りすた施設利用者の感染症拡大防止対策として事業の概要③に記載した数量を100%と確保する	アクリルパネルW500×H600 15組×8,500＝127,500円 ディスプレイ4枚セット 2組×23,800＝47,600円 マイク飛沫シールド(M) 4枚×8,800＝35,200円 マイク飛沫シールド(S) 4枚×8,600＝34,400円 空気洗浄機：共用スペース用2台×226,500＝453,000円 多目的室3用1台×68,000＝68,000円 多目的ホール用空気洗浄機付ファンヒーター6台×69,800＝418,800円 空気洗浄機付ファンヒーター6台×7,300＝43,800円 小計 1,228,300円 消費税 122,830円 合計 1,351,130円 アルコール消毒液手指用(5%) 7ℓ×9,000＝63,000円 アルコール消毒液手指用(1%) 3ℓ×2,300＝6,900円 アルコール消毒液7ℓ×1ℓ(1%) 2ℓ×8,500＝17,000円 持続性除菌剤(5%) 1ℓ×18,000円＝18,000円 小計 104,900円 消費税 10,150円 合計 115,050円	1,466,180	1,466,180	拠点複合施設りすた施設利用者の感染症拡大防止対策として事業の概要③に記載した数量を目標を達成した。 また、アルコール消毒液は在庫管理を行ったことで、計画通りに消費した。	拠点複合施設りすたを利用する方々に感染対策を実施することにより、施設内での新型コロナウイルス感染予防強化が図られた。

11	単	市民課 環境生活係	容器包装リサイクル 収集(フォークリフト 購入)	①新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の在宅時間が 増え、廃棄物処理場に排出されるビン類(リサイクル)が増加している。 このような状況により、既存のフォークリフト1台では作業が完了で きず、従業員の手作業が増え、従業員同士や感染リスクのあるビン 類との接触機会が非常に高く、従業員の新型コロナウイルスへの感 染リスクが増大している。 そのため、フォークリフト1台を増台し、2台体制で機械作業を行い、 従業員同士や従業員とビン類の接触を軽減させ、従業員の新型コ ロナウイルス感染症防止対策を強化する。 ②車両購入費用(フォークリフト1台) ③フォークリフト1台 4,120千円 ④容器包装廃棄物処理事業(真谷地リサイクルセンター)	③-I-3. 感染防 止策の徹底	4,120,000	4,120,000	R4.7.21~ R5.2.16	フォークリフト1台を購入 (増台)し、引き続き、感 染防止対策を図り、感染リ スクの軽減を目指す。	フォークリフト1台購入 ・購入費用 4,119,500円	4,119,500	4,119,500	フォークリフト1台を増台 し、感染リスク軽減を図 った。 (フォークリフト増台後、 真谷地リサイクルセンター ではクラスター感染は発生 していない。)	フォークリフトを1台増台して2台体制で作業を行える ようになったことで、従業員同士や従業員と感染リスクの あるビン類の接触を軽減することができ、新型コロナウイルス 感染症防止対策の強化が実現できた。
12	補	生活福祉課 子ども・子育て支 援係	保育対策総合支援 事業費補助金	①保育所等が新型コロナウイルス感染症対策として体制を整え、事 業を継続的に提供していくため、感染症対策の徹底を図りながら保 育を継続的に実施していくために必要となる経費(かかりまし経費等) などを補助する。 ②通常想定していない感染症対策に関する業務の実施に伴う手当等 のかかり増し経費、及び感染防止用の消耗品・備品購入に係る経費 ③補助割合 国:1/2、市:1/2 1施設あたり A 定員20~59人(新夕張・沼ノ沢)400千円 B 定員60~ (丘の上こども園)500千円 (A×2施設+B×1施設)/2=650千円 ④認可保育園2園(新夕張保育園・沼ノ沢保育園) 認定こども園1園(ゆうばり丘の上こども園)	③-I-3. 感染防 止策の徹底	1,300,000	650,000	R4.4.1~ R5.3.7	感染症対策用消耗品等を買 入するための費用3か所で 1,300千円を補助する。 認可保育所等における感染 症対策を徹底し、クラス ター発生件数を0にする。	社会福祉法人夕張保育協会に対して、認可保育所2園、認定こども園 1園において感染症対策を徹底するための消耗品費、かかり増し経費等 を補助した。 ・夕張市保育対策総合支援事業(保育環境改善事業)において 社会福祉法人夕張保育協会に対し1,300,000円を補助	1,300,000	650,000	目標どおり感染症用消耗品 等を購入するための費用を 3カ所に補助することがで きた。 認可保育所及び認定こども 園でのクラスター発生件数 0件	社会福祉法人夕張保育協会に対し感染症対策を徹底する ための消耗品費や消毒作業で生じるかかり増し経費等を補 助することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大 を防止し、児童及び職員の安全・安心を確保することがで きた。
13	単	生活福祉課 子ども・子育て支 援係	保育所等事業体制 継続化事業補助金	①保育所等において、新型コロナウイルス感染症対策として体制を 整えとともに感染症対策を徹底し、保育を継続的に提供するために 必要となる感染症対策用物品の購入費用を補助する。 ②③感染症対策用物品 1,474千円 ・汚物入れ、汚染物保管庫等 390千円 ・抗原検査キット1,100円×200個=220千円 ・CO2モニター 24,200円×16台=388千円 ・除菌・抗菌剤 19,800円×24箱=476千円 ④認可保育園2園(新夕張保育園・沼ノ沢保育園) 認定こども園1園(ゆうばり丘の上こども園)	③-I-3. 感染防 止策の徹底	1,474,000	1,474,000	R4.4.1~ R5.3.7	感染症対策用物品 ・汚物入れ、汚染物保管庫 等 1台 ・抗原検査キット 200個 ・CO2モニター 16台 ・除菌・抗菌剤 24箱 を 購入するための費用1474千 円を補助する。 認可保育所等における感染 症対策を徹底し、クラス ターの発生件数を0に抑え る。	社会福祉法人夕張保育協会に対して、認可保育所2園、認定こども園 1園において感染症対策を徹底するための備品・消耗品を購入するた めの費用を補助した。 ・夕張市保育所等事業体制継続化事業において 社会福祉法人夕張保育協会に対し1,474,000円を補助	1,474,000	1,474,000	目標どおり感染症対策用物 品を購入するための費用を 補助することができた。 認可保育所及び認定こども 園でのクラスター発生件数 0件	社会福祉法人夕張保育協会に対し感染症対策を徹底する ための備品・消耗品を購入するための費用を補助すること により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、 児童及び職員の安全・安心を確保することができた。
14	補	生活福祉課 子ども・子育て支 援係	子ども・子育て支援 交付金	①地域子ども子育て支援事業(放課後児童健全育成事業)におい て、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に実 施していくために必要な経費に対する交付金の市費分(財源充当) ②③補助率 国:1/3、道:1/3、市:1/3 200千円×2か所=400千円 ※利用定員20~59人1支援当たり上限400千円のうち200千円×2か 所分 400千円×1/3=133,333円≒133千円(補助額:国133千円、道133千 円) 市費分 134千円 ④学童クラブ2か所	③-I-3. 感染防 止策の徹底	400,000	134,000	R4.4.1~ R5.3.31	学童クラブ2か所に感染症 対策用消耗品等(1か所20 万円)を購入する。 クラブにおける感染症対策 を徹底し、クラスター発生 件数を0にする。	学童クラブ2か所における新型コロナウイルス感染症対策のための各 種消耗品を購入した。 ・抗原検査キット外 感染症対策用消耗品の購入 300,231円	300,231	100,231	学童クラブ2か所に感染症 対策用消耗品を購入するこ とができた。 学童クラブ内でのクラス ター発生件数0件	学童クラブ2か所に新型コロナウィルス感染症対策のため の各種消耗品を設置することにより、感染拡大を防止し、 児童及び職員の安全・安心を確保することができた。
15	単	生活福祉課 子ども・子育て支 援係	学童クラブ感染症対 策事業	①学童クラブにおいて、新型コロナウイルス感染症対策として必要な 用品を購入し、感染症対策を徹底する。 ②③備品購入 CO2モニター 24,200円×2台=48,400円 ④学童クラブ2か所	③-I-3. 感染防 止策の徹底	49,000	49,000	R4.7.27~ R4.8.15~	学童クラブ2か所にCO2モ ニターを各1台(計48,400 円)設置する。クラブにお ける感染症予防対策を徹底 し、クラスター発生件数を0 にする。	学童クラブ2か所における新型コロナウイルス感染症対策のためのC O2モニターを購入した。 ・CO2モニター2台(各クラブ1台)購入 48,400円	48,400	48,400	学童クラブ2か所にCO2モ ニターを設置することがで きた。 学童クラブ内でのクラス ター発生件数0件	学童クラブ2か所にCO2モニターを設置することによ り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、児童 及び職員の安全・安心を確保することができた。

16	単	生活福祉課 子ども・子育て支援係	清水沢学童クラブ感染症対策事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小学校にある清水沢学童クラブ室内に流し台及び児童手洗い場を設置する。 ②流し台設置工事一式(小学校内) 流し台1台(非接触型水栓、電気温水器)児童用手洗シンク1台(自動水栓3栓付)配管工事等 ③設置工事一式 3,810,000円 消費税381,000円 計4,191,000円 ④清水沢学童クラブ	③-I-3. 感染防止策の徹底	419,100	4,191,000	R4.7.8~ R4.9.30	小学校にある清水沢学童クラブ内に流し台及び児童手洗い場(一式4,191千円)を設置する。学童利用者以外との接触を極力避けることにより、学童クラブにおける感染症対策を徹底し、クラスター発生件数を0にする。	小学校の校舎内の1室を利用した清水沢学童クラブ内に、流し台及び児童手洗い場を設置した。 ・流し台及び児童手洗い場設置工事一式 2,937,000円	2,937,000	2,937,000	清水沢学童クラブ内に流し台及び児童手洗い場を設置することができた。 清水沢学童クラブ内でのクラスター発生件数0件	清水沢学童クラブ内に流し台及び児童手洗い場を設置することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、児童及び職員の安全・安心を確保することができた。
17	単	消防本部	消防本部及び消防署空気清浄機購入	①新型コロナウイルス感染症対策として、消防庁舎内における集団感染を防止するために必要な空気清浄機を整備するもの。 ②・③空気清浄機 2台×@247,500円=495,000円 ④夕張市消防本部	③-I-3. 感染防止策の徹底	495,000	495,000	R4.7.15~ R4.7.29	令和2年度に消防職員の集団感染が発生したことから、空気清浄機を設置することにより感染率を0%とした。	空気清浄機(AirdogX8s) 2台×@225,000円×1.1=495,000円	495,000	495,000	職場内感染は0%となった。	空気清浄機を設置したことにより、職員内の集団感染を防ぐことができた。
18	単	教育課 学校教育係	公共的空間安全・安心確保事業	①小中学校、こばの教室及びスクールバスの新型コロナウイルス感染症対策として、消毒剤等消耗品の購入 ②・③アルコール消毒液等(935千円) ④小中学校、こばの教室、スクールバス委託業者	③-I-3. 感染防止策の徹底	935,000	935,000	R4.4.1~ R5.3.16	集団感染のリスクを削減するために必要な物品を購入し、密集軽減対策を行う。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行う。	【こばの教室分】 アルコール消毒液等 87,290円	117,000	87,290	集団リスクを削減するために必要な物品を購入した。経費執行率9.3%	・感染症対策物品を購入し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与することができた。 ・設置場所、方法を再検討し、必要最低限の購入に努めたため、事業費が減少となった。
19	単	教育課 学校教育係	密集軽減のための輸送能力増強事業(修学旅行等バス増便)	①小中学校の修学旅行及び見学旅行時の新型コロナウイルス感染症対策として、バスを増便して密集を回避する ②③修学旅行等バス追加借上(1,280千円) ④小中学校	③-I-3. 感染防止策の徹底	1,280,000	1,280,000	R4.4.1~ R4.7.28	各学年の児童生徒数では、バス1台で対応可能であるが、バス内が密集状態となるため、バスを1台増便し密集状態の軽減を図る。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行う。	・中学校修学旅行(3年生) 貸切バス増便補助 495,030円 ・小学校見学旅行(3・4年生) 貸切バス増便補助 154,000円	649,030	649,030	コロナの感染症対策として、修学旅行及び見学旅行で、バス1台を増便し、密集状態の軽減を図った。 経費執行率50.1%	・修学旅行及び校外学習におけるバス移動の際、増便により分散乗車が可能となり、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため密集の軽減を解消することができた。 ・北海道で実施する教育旅行支援事業支援金を活用することにより、事業費が減少したものの。
20	単	教育課 学校教育係	感染症拡大防止対策に防止対策に係る修学旅行等行事中止対応事業	①新型コロナウイルス感染症対策として、修学旅行を中止した場合、旅行キャンセル料により保護者負担が増大するため、係る費用を補助し保護者の生活・暮らしを支援 ②③修学旅行、宿泊研修キャンセル料補助(3,950千円) ④旅行代理店	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	3,950,000	3,950,000		実施可能な際には事業の概要③記載の経費について、100%の補助を行うことで、保護者負担を軽減する。	事業実施なし	0	0	事業実施なし	事業実施なし

21	単	教育課 学校教育係	オンライン・遠隔教育のためのタブレット端末購入支援	①GIGAスクール構想に基づき整備したタブレットの運用体制を整備し、オンライン・遠隔教育に資することで児童生徒の接触機会を減少 ②③新型コロナウイルス感染症対策を強化 ④通信機器取扱事業者	③-I-3. 感染防止策の徹底	300,000	300,000	R4.4.1~ R5.3.31	オンラインや遠隔での学習機会の充実により、密集状態を軽減する。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行う。	クラウドネットワーク基盤保守業務 ・(基本保守)MDM運用支援、リモート接続操作等支援 220,000円 ・(追加保守)運用支援 79,200円 (839,600円×2校) 合計 299,200円	299,200	299,200	オンラインや遠隔での学習機会の充実により、密集状態を軽減できた。 事業の概要③記載の経費について100%の導入を行った。	MDM運用によるクラウド一括管理により、端末ごとに設定する必要がないため、セキュリティ面を含め安全なタブレット学習環境を構築することができた。 その結果、オンラインや遠隔での学習機会を充実することができ、密集状態の軽減につながった。
22	単	教育課 学校教育係	密集軽減のための輸送能力増強事業(スクールバス運行委託料)	①小中・市内高校生のスクールバス登下校時の新型コロナウイルス感染症対策として、バスを増便して密集を回避する ②③スクールバス増便委託料(8,148円×272回=2,217千円) ④スクールバス委託業者	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,217,000	2,217,000	R4.4.1~ R5.3.24	乗車する児童生徒数が多い路線においては、バス内が密集状態となるため、スクールバスを1台増便し密集状態の軽減を図る。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行う。	・スクールバス運行委託料(登下校分) 4月増便分 162,954円(8,148円×20回×消費税) 5月増便分 195,544円(8,148円×24回×消費税) 6月増便分 203,692円(8,148円×25回×消費税) 7月増便分 154,806円(8,148円×19回×消費税) 8月増便分 105,920円(8,148円×13回×消費税) 9月増便分 162,954円(8,148円×20回×消費税) 10月増便分 162,954円(8,148円×20回×消費税) 11月増便分 195,544円(8,148円×24回×消費税) 12月増便分 171,101円(8,148円×21回×消費税) 1月増便分 97,772円(8,148円×12回×消費税) 2月増便分 228,135円(8,148円×28回×消費税) 3月増便分 154,806円(8,148円×19回×消費税) 計 1,996,182円 ・スキー授業分 1月分 32,591円(8,148円×4回×消費税) 2月分 16,295円(8,148円×2回×消費税) 計 48,886円(8,148円×6回×消費税) 計 73,330円	2,069,512	2,069,512	スクールバスを1台増便し、児童生徒の登下校時の密集状態の軽減を図ることができた。	慢性的に混雑している本町線路線バス及びスキー授業のためのスクールバスの増便により分散乗車が可能となり、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため密集の軽減を解消することができた。
23	単	教育課 学校教育係	公共的空間安全・安心確保事業(小学校)	①小学校の学習活動にあたり、新型コロナウイルス感染症対策として、集団感染リスクを避けるため、必要な備品を整備 ②③空気清浄機、図書除菌ボックス等(1,057千円) ④小学校	③-I-3. 感染防止策の徹底	1,057,000	1,057,000	R4.6.16~ R4.9.8	集団感染のリスクを削減するために必要な備品を購入し、密集軽減対策を行う。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行う。	・スピーカー付マイク 52,800円(8,148円×2個×消費税) ・パーテーション 27,500円 ・加湿空気清浄機 459,800円(7台) ・工場扇 13,640円 ・工場扇安全カバー 2,904円(8,148円×2個×消費税) ・除菌ボックス 319,000円	875,644	875,644	集団感染のリスクを削減するために必要な備品を購入することができた。 経費執行率82.8%	新型コロナウイルス感染症対策備品の整備により、児童が安心して授業に臨み、学習活動ができる環境を整備することができた。
24	単	教育課 学校教育係	公共的空間安全・安心確保事業(中学校)	①中学校の学習活動にあたり、新型コロナウイルス感染症対策として、集団感染リスクを避けるため、必要な備品を整備 ②③パーテーション、図書除菌ボックス等(830千円) ④中学校	③-I-3. 感染防止策の徹底	830,000	830,000	R4.6.16~ R4.9.15	集団感染のリスクを削減するために必要な備品を購入し、密集軽減対策を行う。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行う。	・タブレット型体温計 209,000円 ・WEB会議スピーカーフォン 88,000円(8,148円×4台×消費税) ・パーテーション 107,800円(8,148円×7個×消費税) ・スピーカー付マイク 105,600円(8,148円×4個×消費税) ・除菌ボックス 319,000円	829,400	829,400	集団感染のリスクを削減するために必要な備品を購入し、密集軽減対策を行った。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行った。	新型コロナウイルス感染症対策備品の整備により、生徒が安心して授業に臨み、学習活動ができる環境を整備することができた。
25	単	教育課 学校教育係	公共的空間安全・安心確保事業(ことばの教室)	①言語発達の遅れがある子どもへの取出し学習活動にあたり、新型コロナウイルス感染症対策として、集団感染リスクを避けるため、必要な備品を整備 ②③空気清浄機等(212千円) ④ことばの教室	③-I-3. 感染防止策の徹底	212,000	212,000	R4.6.16~ R4.8.18	集団感染のリスクを削減するために必要な備品を購入し、密集軽減対策を行う。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行う。	空気清浄機 212,000円(8,148円×2台×消費税)	212,000	212,000	集団感染のリスクを削減するために必要な備品を購入し、密集軽減対策を行った。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行った。	新型コロナウイルス感染症対策備品の整備により、利用児童が安心して授業に臨み、学習活動ができる環境を整備することができた。

26	単	教育課 学校教育係	公共的空間安全・安心確保事業(スクールバス車両用空気清浄機設置)	①小中・市内高校生が登下校時に利用するスクールバス車内の新型コロナウイルス感染症対策として、バス用空気清浄機を設置 ②③空気清浄機(441,100円×2台+327,800円×4台+13,200円×1台=2,207千円) ④スクールバス	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,207,000	2,207,000	R4.6.16~ R4.9.22	45人乗り中型バス1台当たり3基、25人乗りマイクロバス1台当たり2基、乗用自動車1台当たり1基の空気清浄機を設置し、通学バス内での感染リスクを軽減する。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行う。	・イオン発生機 13,200円 ・スクールバス用空気清浄機 2,145,000円(7台)	2,158,200	2,158,200	45人乗り中型バス1台当たり3基、25人乗りマイクロバス1台当たり2基、乗用自動車1台当たり1基の空気清浄機を設置し、通学バス内での感染リスクを軽減した。事業の概要③記載の経費について100%の導入を行った。	新型コロナウイルス感染症対策備品の整備により、児童・生徒が安心して登下校ができる環境を整備することができた。
27	単	教育課 社会教育係	密集軽減のための学校鑑賞教室事業費補助	①小学校における芸術文化鑑賞教室において、新型コロナウイルス感染症対策として鑑賞する児童を2回に分けて分散開催する経費。 ②③公演料 292,000円【全体経費584,000円(一般財源:292,000円充当)】 ④小学校	③-I-3. 感染防止策の徹底	584,000	292,000	R4.4.1~ R4.9.8	実施可能な際には感染防止対策として当初1回のところ2回に回数を増やし分散開催を行う。	(小学校における芸術文化鑑賞教室実施) 交付決定:令和4年8月3日 演目:「めっきらもっきらどおんどん」 公演回数:1日2回(分散開催) 実施額:424,640円 事業完了日:令和4年9月8日	424,640	0	感染防止対策として当初1回のところ2回に回数を増やし分散開催を行った。 ※クラスター発生件数0件	小学校における芸術文化鑑賞教室において、新型コロナウイルス感染症対策として鑑賞する児童を2回に分けて分散開催を行い、児童の安全・安心に努めた。
28	単	教育課 社会教育係	密集軽減のための社会教育活動事業費補助	①社会教育事業での市外視察において、新型コロナウイルス感染症対策として分散して乗車するためのバス増台分(1台)。 ②③バス借上料 61,000円【全体経費121,000円(一般財源:60,000円充当)】 ④バス事業者	③-I-3. 感染防止策の徹底	121,000	61,000		実施可能な際には感染防止対策として当初1台のところ2台にバスの増便対応を行う。	事業実施なし	0	0	事業実施なし	事業実施なし
29	単	教育課 社会教育係	社会教育施設の新型コロナウイルス感染防止対策経費	①社会教育施設(健康会館・市営球場・パークゴルフ場・ヒュッテ)において、利用者の安心・安全を確保すべく新型コロナウイルス感染症対策を継続的に実施するために必要なアルコール消毒液等必要な物資を購入するもの。 ②③アルコール消毒液等51千円 ④各指定管理者	③-I-3. 感染防止策の徹底	51,000	51,000	R4.4.1~ R4.6.29	対象施設全てに事業概要③の感染防止対策物品を100%設置する。	令和3年5月26日までに納品 手指アルコール消毒液(10) @2,530円(税込)×15個=37,950円 内訳 ・夕張市健康会館 40 ・夕張市営球場 30 ・紅葉山パークゴルフ場 40 ・夕張岳ヒュッテ 40	37,950	37,950	対象施設全てに事業概要③の感染防止対策物品を100%設置した。 ※クラスター発生件数0件	社会教育施設において、感染拡大防止対策として施設内の消毒等に係る物品等を購入し、利用者の安全・安心に努めることができた。
30	単	教育課 社会教育係	指定管理者への感染症対策費補助	①社会教育施設指定管理者(NPO法人炭鉱の記憶推進事業団・NPO法人夕張市体育協会)において、管理施設の利用者の安心・安全を確保すべく新型コロナウイルス感染症対策を継続的に実施するために必要なアルコール消毒液等必要な物資を購入し、補助するもの。 ②③アルコール消毒液等490千円 ④各指定管理者	③-I-3. 感染防止策の徹底	490,000	490,000	R4.4.1~ R5.2.28	対象施設全てに事業概要③の感染防止対策物品を100%設置する。	(石炭博物館) 令和4年5月18日交付決定 令和5年2月28日完了 感染症対策費補助 173,800円 (文化スポーツセンター等) 令和4年5月18日交付決定 令和5年2月28日完了 感染症対策費補助 315,700円 合計 489,500円	489,500	489,500	対象施設全てに事業概要③の感染防止対策物品を100%設置した。 ※クラスター発生件数0件	社会教育施設指定管理者(NPO法人炭鉱の記憶推進事業団・NPO法人夕張市体育協会)において、感染症防止対策を継続的に実施するために必要なアルコール消毒液等必要な物資を購入する経費を補助することにより、施設利用者の安心・安全を確保することができた。

31	単	教育課 社会教育係	図書館パワーアップ事業	①図書館の蔵書を補充することで市民が図書に触れあう機会を増やすとともに、「新しい生活様式」に対応した在宅で過ごす時間を少しでも豊かなものにするにより、コロナ禍における外出抑制及び在宅時間の充実につながるもの。 ②蔵書の購入600千円 ③蔵書の購入600千円 ④りすた図書館	③-I-3. 感染防止策の徹底	600,000	600,000	R4.4.1~ R5.2.16	コロナ禍における外出抑制に繋げるとともに、在宅時間の充実を図るために学べる図鑑等、図書の蔵書を事業費100%執行し拡充するとともに利用者を増やす。	(図書購入) 令和5年2月16日までに納品 児童図書・一般図書(201冊) 598,620円	598,620	598,620	在宅時間の充実を図るために学べる図鑑等、図書の蔵書を事業費100%執行し拡充、利用者も増加した。	図書館の蔵書を補充することで市民が図書に触れあう機会を増やすとともに、「新しい生活様式」に対応した在宅で過ごす時間を少しでも豊かなものにするにより、コロナ禍における外出抑制及び在宅時間の充実につながった。
32	単	教育課 社会教育係	読書環境の充実に向けた図書館パワーアップ事業	①読書スペースの少ない市図書館において新型コロナウイルス感染症対策として密集軽減を実践するにあたり、「こども図書コーナー」が窓際に面しており直射日光等により「3密」を回避するスペースの確保が充分にできないことから、直射日光を遮るロールスクリーン等により読書空間の拡充につなげるもの。 ②③ロールスクリーン、ガラスフィルム等693千円 ④りすた図書館	③-I-3. 感染防止策の徹底	693,000	693,000	R4.10.4~ R4.12.22	集団感染のリスクを削減するために必要な事業概要②の備品を100%購入し、密集軽減対策を行う。	(図書館ロールスクリーン設置) 令和3年10月25日契約 令和4年12月22日完了 ・ロールスクリーン8箇所 ・ガラスフィルム 8箇所 計 437,800円	437,800	437,800	集団感染のリスクを削減するために必要な事業概要②の備品を100%購入し、密集軽減対策を行った。 ※クラスター発生件数0件	読書スペースの少ない図書館において新型コロナウイルス感染症対策の一環として密集軽減を実践するにあたり、「こども図書コーナー」が窓際に面しており直射日光等により「3密」を回避するスペースの確保が充分にできないことから、直射日光を遮るロールスクリーン等を設置することにより読書空間の拡充につなげた。
33	単	教育課 学校教育係	学校給食費に係る物価高騰分負担軽減事業	①学校給食費について、コロナ禍における物価高騰に起因する増額改定により生じた、児童生徒及び保護者の負担軽減を図る(教職員は除く) ②③(小) @15円(差額) × 207日 × (150-29人) = 376千円 (中) @17円(差額) × 207日 × (94-15人) = 279千円 ④児童及び保護者(一般会計に充当)	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	655,000	655,000	R4.9.16~ R5.3.30	事業の概要③記載の経費について、100%の補助を行うことで、保護者負担を軽減する。	【小学校分】 @15円(差額) × 207回 × 127人 = 395,000円 【中学校分】 @17円(差額) × 207回 × 81人 = 286,000円	681,000	681,000	事業の概要③記載の経費について、100%の補助を行い、保護者負担を軽減した。	補助により、保護者の負担を軽減することができ、コロナ禍においても安心して児童・生徒が学校生活を送ることができた。
34	単	生活福祉課 生活福祉係	夕張市冬季生活特別支援金給付事業	①コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分として、非課税世帯に増給経費分として8,500円(灯油増高経費42.53円 × 200ℓ)を給付。 ②給付金、人件費、通信運搬費、振込手数料 ③非課税世帯1,600世帯 × 8,500円 = 13,600千円 人件費(会計年度職員1名) × 3月 = 573千円 人件費(職員時間外)3名 × 3月 = 320千円 通信運搬費 2,000世帯 × 94円 = 188千円 振込手数料 1,600世帯 × 110円 = 176千円 ④R4市民税非課税世帯(生保・施設等入所者除く)	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	14,857,000	14,857,000	R4.10.11~ R5.3.31	想定される非課税世帯1,600世帯、9割への給付の実現	コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援を行った。 人件費(1名) 327,784円 通信運搬費(該当・却下通知) @84 × 828件 = 69,552円 振込手数料 @110 × 771件 = 84,810円 支援金(給付) @8,500 × 771件 = 6,553,500円	7,035,646	7,035,646	771世帯へ給付した。	コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援をすることで、市民の安心な生活につなげることができた。
35	単	地域振興課 農林係	メロン生産用原油価格高騰緊急対策事業(令和3年度予算分)	①コロナ禍における原油価格高騰の影響を受けるメロン生産者に対して、経営の安定化と次期作への意欲の持続を図ることを目的とした支援を行う。 ②メロン生産者に対する支援金 ③事業費5,500千円(事業費10,700千円の内数) 107経営体 × 100千円 ④市内で販売目的のメロンを制作する農業経営体 【No.35とNo.36は同事業 R3とR4の予算を充当するため2行に分ける】	④-I. 原油価格高騰対策	5,500,000	5,500,000	R4.10.11~ R4.12.22	R5メロン生産額、22.7億円を目指す。	コロナ禍における原油価格高騰の影響を受けるメロン生産者(89経営体)に対して、支援金を交付した。 89経営体 × 100,000円 = 8,900,000円	4,905,875	4,905,875	R5メロン生産額は未確定(R6.5に確定見込み)	メロン生産者に支援金を交付することで、コロナ禍における原油価格高騰の影響が緩和され、経営の安定化と次期作への意欲の持続につなげることができた。

36	単	地域振興課 農林係	メロン生産用燃油価格高騰緊急対策事業(令和4年度予算分)	①コロナ禍における燃油価格高騰の影響を受けるメロン生産者に対して、経営の安定化と次期作への意欲の持続を図ることを目的とした支援を行う。 ②メロン生産者に対する支援金 ③事業費5,200千円(事業費10,700千円の内数) 107経営体×100千円 ④市内で販売目的のメロンを作付する農業経営体 【No.35とNo.36は同事業 R3とR4の予算を充当するため2行に分ける】	④-I. 原油価格高騰対策	5,200,000	5,200,000	R4.10.11~ R4.12.22	R5メロン生産額、22.7億円を目指す。	No.35と同じ。	3,994,125	3,994,125	No.35と同じ。	No.35と同じ。
37	単	地域振興課 地域振興係	市内運送・交通事業者に対する経営持続化支援事業	①コロナ禍において、原油価格、資材価格の高騰により、影響を受けている市内貨物自動車運送事業者及び公共交通事業者の経営の持続化のための支援。 ②③支援給付金 1事業者10万円(想定事業者8社) (1)10万円×8社=800千円 (2)車両1台あたり 大型・中型5万円(想定台数29台) 普通車 3万円(想定台数24台) 5万×29台+3万×24台=2,170千円 (1)+(2)=2,970千円 ④市内貨物自動車運送事業者及び公共交通事業者	④-I. 原油価格高騰対策	2,970,000	2,970,000	R4.9.16~ R5.3.31	市内貨物自動車運送事業者及び公共交通事業者の経営の維持のため、8事業者に給付することを目標とする。	支給実績 ・公共交通事業者 3社 計1,240,000円 ・貨物自動車運送事業者 4社 計1,190,000円 合計 7社 合計2,430,000円	2,430,000	2,430,000	市内貨物自動車運送事業者及び公共交通事業者の経営の維持のため、7事業者に給付した	コロナ禍において、原油価格、資材価格の高騰により影響を受けている市内貨物自動車運送事業者及び公共交通事業者へ給付を行ったことにより、経営持続化に寄与することができた。
38	単	地域振興課 商工観光係	夕張市プレミアムチケット販売事業補助金(原油価格・物価高騰対策分)	①コロナ禍における物価高騰等により懸念される消費低迷を防ぐため、市内での消費喚起及び地域経済の活性化を目的に実施する事業 ②③プレミアムチケット34,500千円、飲食クーポン500円×13,800枚=6,900千円事務費(人件費(任期の定めのない常勤職員)の給料分を除く)、印刷製本費、会場借料、販売・換金手数料等)8,600千円、計50,000千円(定額補助) ④夕張商工会議所	④-I. 原油価格高騰対策	50,000,000	50,000,000	R4.10.4~ R5.3.15	プレミアム分(計画額41,400千円)を追加販売することで、購入するチケットを含めた市内のさらなる消費喚起を行うことを目標とする。	No.1と同じ。	48,451,875	48,451,875	No.1と同じ。	No.1と同じ。
39	単	上下水道課 庶務係	水道料金の基本料金の免除に係る一般会計から水道事業会計への充当経費(4ヶ月分)	①コロナ禍における物価高騰による市民及び事業者の経済活動を踏まえ、市民及び事業者の経済活動を支援するため、臨時用及び公的機関等を除く契約者を対象に、水道料金の基本料金を免除し、それにかかる経費を一般会計より繰入するための経費(基本料金4ヶ月分免除) ②水道事業会計に繰り出し、水道料金の基本料金免除にかかる費用を交付対象経費とする。 ③基本料金4ヶ月分 家事用(8㎡)@2,444円×7,220件(4ヶ月)=17,645,680円 家事用(9㎡)@2,722円×8,157件(4ヶ月)=2,218,430円 家事用(10㎡)@3,000円×5,730件(4ヶ月)=17,190,000円 業務用(8㎡)@2,444円×495件(4ヶ月)=1,209,780円 業務用(9㎡)@2,722円×35件(4ヶ月)=95,270円 業務用(10㎡)@3,000円×447件(4ヶ月)=1,341,000円 浴場用(100㎡)@18,742円×4件(4ヶ月)=74,968円 合計39,775,128円 再計39,776,000円 ④市民及び市内事業者(公的機関を除く) (夕張市水道事業会計へ繰り出し)	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	39,776,000	39,776,000	R4.12.1~ R5.3.31	令和4年12月分~令和5年3月分までの水道基本料金4ヶ月分を免除。 ・家事用 8㎡ 7,220件 ・家事用 9㎡ 8,157件 ・家事用 10㎡ 5,730件 ・業務用 8㎡ 495件 ・業務用 9㎡ 35件 ・業務用 10㎡ 447件 ・浴場用 100㎡ 4件 合計 14,746件	令和4年12月分 9,533,131円 令和5年1月分 9,568,885円 2月分 9,446,478円 3月分 9,500,828円 (減免額)	38,049,322	38,049,322	成果目標に基づき、令和4年12月分~令和5年3月分までの水道基本料金4ヶ月分を免除することができた。	水道使用料基本料金を免除することにより、コロナ禍における物価高騰により影響を受けている、夕張市民及び市内事業者の経済活動を支援することができた。
40	単	上下水道課 庶務係	水道使用料基本料金の免除に係るシステム改修委託料	①コロナ禍において物価高騰に直面する市民及び事業者を支援するため、【No.39】の水道料金の基本料金を免除するための料金システム改修費用。 ②水道事業会計への繰出金。 ③6.0人×50,000円=300,000円(初回月) 2.0人×50,000円×3月(次月以降)=300,000円 税60,000円 合計660,000円 ④市民及び市内事業者(公的機関を除く) (夕張市水道事業会計へ繰り出し)	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	660,000	660,000	R4.12.1~ R5.3.31	令和4年12月 上下水道料金システム減免措置対応業務委託契約締結予定 ・@600,000円×1式×1.1=660,000円	契約額 627,000円	627,000	627,000	上下水道料金システム減免措置対応業務委託を実施することができ、成果目標を達成することができた。	水道使用料基本料金を免除することにより、コロナ禍における物価高騰により影響を受けている、夕張市民及び市内事業者の経済活動を支援することができた。

41	単	地域振興課 地域振興係	市内公共交通事業者に係る路線バス運行支援	<p>①コロナ禍において、路線バスの利用者が減少し、夕張鉄道株式会社の運行する市外線が、地域幹線系統(国庫補助金)の補助基準を下回り、減額となった。</p> <p>さらに、物価・原油価格の高騰を受け、路線バスの維持に多大な影響を受けている。</p> <p>当該路線バスは、市民及び沿線自治体の住民の通勤や通院など、生活を支える貴重な交通手段である。</p> <p>このことから、コロナ禍における利用者の減少や原油・物価高騰の影響を受けている、同社に対し、地域幹線系統(国庫補助金)ではなく、自治体単独事業として、市外路線バスの運営維持に係る支援を行う。</p> <p>②③沿線自治体によりコロナ禍における生活交通確保対策に関する負担金を交付。</p> <p>・夕張新札幌線(新夕張～栗山・江別～新札幌) 支援額 8,080,000円 夕張市負担割合(距離按分) 31.48% 夕張市負担額 2,543,000円…(1)</p> <p>・夕張新札幌急行線(リすた～由仁・北広島～新札幌) 支援額 11,128,000円 夕張市負担割合(距離按分) 26.13% 夕張市負担額 2,907,000円…(2)</p> <p>合計 (1)+(2)=5,450,000円 ④夕張鉄道株式会社</p>	④-I. 原油価格高騰対策	5,450,000	5,450,000	R4.4.1～ R5.3.31	夕張鉄道株式会社に生活交通確保対策に関する負担金を交付し、路線バスの運行を維持し、令和4年度の当該市外線の運行率を100%とする。	コロナ禍における生活交通確保対策に関する負担金 (コロナ禍における夕張鉄道株式会社の市外路線バス維持のための負担金) 負担額 2,792,000円	2,792,000	2,792,000	夕張鉄道株式会社に生活交通確保対策に関する負担金を交付し、路線バスの運行を維持し、令和4年度の当該市外線の運行率100%を維持することができた。	コロナ禍において利用者の減少や燃料高騰により、運行の維持に影響を受けていた、市外路線バスの運行確保に寄与することができた。
42	単	地域振興課 商工観光係	夕張市プレミアムチケット販売事業補助金(R3予算分)	<p>①新型コロナウイルスの影響で低迷した市内での消費喚起及び地域経済の活性化のため実施する事業(コロナ禍における物価高等対策)</p> <p>②③プレミアムチケット45,780千円、事務費9,720千円、計55,500千円(定額補助)</p> <p>プレミアム額 10千円×6,540人×0.7=45,780千円 事務費(人件費(任期の定めの無い常勤職員の給料分を除く)、印刷製本費、会場借料、販売・換金手数料等)</p> <p>④夕張商工会議所 【No.1とNo.42は同事業 R3通常分とR3原油価格・物価高等対策分の予算を充当するため2行に分ける】</p>	④-I. 原油価格高騰対策	5,500,000	5,500,000	R4.6.17～ R5.3.15	プレミアム分(計画額45,780千円)を補助することで、購入するチケットを含めた市内のさらなる消費喚起を行うことを目標とする。	No.1と同じ。	5,500,000	5,500,000	No.1と同じ。	No.1と同じ。